

# ひまわり組だより7月号

令和5年7月20日 ことり保育園 担当:石田



日に日に日差しが強くなり、本格的な夏を感じられる中で暑さに負けず、子ども達は元気いっぱいです。

さて、先日のごとく。クレヨンを使って塗り絵をしました。活動にとても積極的な子ども達で塗り絵をすることを伝えると、「やーたー」「今日はどんな風に塗らうかな」と活動に期待を持った声が聞かれました。

活動への集中力もだんだんと長い時間保てるようになり、その間は友達と話をすることも忘れて夢中でクレヨンを動かしています。

以前は枠をはみ出してもお構いなしに塗っていた子ども達でしたが、最近では枠を意識して色を変え、自分が知っている物を題材にした塗り絵では本物と同じ色で塗らうとするなど活動への取り組み方にも変化が見られ成長を感じられました。

その活動の中で一人の友達が床にクレヨンを落としてしまいバラバラに散らばっていました。落としてしまった子はケースを持たまま、どうしたらいいのかわからず戸惑っていましたが、周りの友達が何を言うわけでもなく、クレヨンを拾い、ケースに戻してくれました。その場にいた友達が、皆で拾ってくれたのであ、という間に元通りになりました。困っている子に自然と助けかけが出来る子ども達の優しい心を大切にしながらこれからも保育に努めてまいります。